

① 学長の氏名等

## 教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
-	学長	テルミチ ヨシアキ 曄道 佳明 <平成29年4月>		工学博士		上智大学学長 (平成29年4月)

（注） 高等専門学校にあつては校長について記入すること。

## ② 教員の氏名等

教 員 の 氏 名 等												
(グローバル・スタディーズ研究科国際協力学専攻 修士課程)												
証書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
1	専	教授 (専攻主任)	ウキヤヒロ 植木 安弘 令和3年4月		Doctor of Philosophy (米国)		国連研究 国連研究演習 国際機構論 国際機構論演習 国連の役割と機能(国連集中研修プログラム) ジュネーブ国際機関集中研修プログラム 実務型国連集中研修プログラム 平和協力と日本の支援研究(研究指導)	1 ① 2 後 1 ① 2 後 1・2 休 1・2 休 2 休 1 前 1・2 前後	2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 - -	上智大学大学院 グローバル・スタディーズ 研究科 教授 (平26.4)	5日
2	専	教授	ヒカシダイチ 東 大作 令和3年4月		Doctor of Philosophy in Political Science (カナダ)		平和構築論演習 (研究指導)	2 前 1・2 前後	2 1	1 -	上智大学 グローバル教育センター 教授 (平27.10)	5日
3	専	教授	カハミドリ 岡部 みどり 令和3年4月		博士 (学術)		グローバル・ガバナンス論 人の国際移動論 (研究指導)	2 前 2 休 1・2 前後	2 2 1	1 1 -	上智大学大学院 法学研究科 教授 (平7.4)	5日
4	専	教授	ワナハシノ 渡辺 紫乃 令和3年4月		Doctor of Philosophy in Foreign Affairs (米国)		国際政治と国際協力 国際政治と国際協力演習 (研究指導)	1 前 2 後 1・2 前後	2 2 1	1 1 -	上智大学大学院 グローバル・スタディーズ 研究科 教授 (平26.4)	5日
5	専	教授	ヒロサトヤスシ 廣里 恭史 令和3年4月		Ph. D. in Education (米国)		国際教育開発論研究 1 バンコク国際機関実地研修 タイ北部フィールドワーク プログラム 国際教育開発論研究 2 (研究指導)	1 前 1・2 休 1・2 休 2 後 1・2 前後	2 2 2 2 1	1 1 1 1 -	上智大学大学院 グローバル・スタディーズ 研究科 教授 (平26.4)  Sophia Global Education and Discovery Co., Ltd. 代表取締役 (令元.5)	4日    1日
6	専	教授	マルヤマ ヒデキ 丸山 英樹 令和3年4月		博士 (教育学)		持続可能な開発のための教育 持続可能性に関するスタ ディツアー ノンフォーマル教育と生涯 学習 (研究指導)	2 後 2 休 1 前 1・2 前後	2 2 2 1	1 1 1 -	上智大学 総合グローバル学部 教授 (平27.10)	5日

証書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
7	専	准教授	ミヅタニ ユカ 水谷 裕佳 令和3年4月		博士 (地域研究)		国際社会と地域・コミュニティ論1 国際社会と地域・コミュニティ論2 (研究指導)	1 前 2 後 1・2 前後	2	1 1 -	上智大学 グローバル教育センター 准教授 (平27.4)	5日
8	専	准教授	スギウラ ミホ 杉浦 未希子 令和3年4月		博士 (国際協力学)		環境と開発 日本における環境史と政策論 (研究指導)	1 後 2 前 1・2 前後	2	1 1 -	上智大学 グローバル教育センター 准教授 (平26.4)	5日
9	兼担	教授	ミウラ マリ 三浦 まり 令和3年4月		Doctor of Philosophy in Political Science (米国)		ジェンダーと政治	2 前	2	1	上智大学大学院 法学研究科 教授 (平15.4)	
10	兼担	教授	ツルヤスコ 都留 康子 令和3年4月		修士 (国際関係論)		国際制度論研究1 国際制度論研究2 国際制度論演習1 国際制度論演習2	1 前 1 後 2 前 2 後	2	1 1 1 1	上智大学大学院 グローバル・スタディーズ 研究科 教授 (平26.4)	
11	兼担	教授	スズキ カズトシ 鈴木 一敏 令和3年4月		博士 (学術)		国際政治学研究1 国際政治学研究2	1 前 1 後	2	1 1	上智大学大学院 グローバル・スタディーズ 研究科 教授 (平30.4)	
12	兼担	教授	ホリグチ タケオ 堀口 健夫 令和3年4月		博士 (地域研究)		海洋法研究	2 後	2	1	上智大学大学院 法学研究科 教授 (平25.9)	
13	兼担	教授	コヤマ ヒデアキ 小山 英之 令和3年4月		民族関係学 博士		平和学特講	1 前	2	1	上智大学大学院 神学研究科 教授 (平18.4)	
14	兼担	教授	シモカワ マサツグ 下川 雅嗣 令和3年4月		博士 (学術)		国際経済学研究1 国際経済学研究2 国際政治経済論研究1(経済学的アプローチ) 国際政治経済論研究2(経済学的アプローチ)	1 前 2 後 1 前 2 後	2	1 1 1 1	上智大学大学院 グローバル・スタディーズ 研究科 教授 (平22.4)	

証書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担当 単位数	年間 開講 数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
15	兼任	教授	フクケ シンタロウ 福武 慎太郎 令和3年4月		修士 (学術)		国際協力基礎研究	1 前	2	1	上智大学大学院 グローバル・スタディーズ 研究科 教授 (平21.4)	
16	兼任	教授	タカ マサコ 田中 雅子 令和3年4月		博士 (開発学)		南アジア社会開発研究1 南アジア社会開発研究2	2 前 2 後	2 2	1 1	上智大学大学院 グローバル・スタディーズ 研究科 教授 (平26.4)	
17	兼任	教授	スレーター デビッド Slater David 令和3年4月		Ph. D. in Cultural Anthropology (米国)		フィールドワーク・ゼミ	2 後	2	1	上智大学大学院 グローバル・スタディーズ 研究科 教授 (平9.4)	
18	兼任	准教授	スカワラ ユカ 菅原 友香 令和3年4月		Ph. D. in Sociology (米国)		量的分析手法入門	2 前	2	1	上智大学大学院 グローバル・スタディーズ 研究科 准教授 (平26.10)	
19	兼任	准教授	アベ ルリ 阿部 るり 令和3年4月		Ph. D. in Gender Studies (英国)		国際コミュニケーション論 特講Ⅰ 国際コミュニケーション論 特講Ⅱ	1 前 2 後	2 2	1 1	上智大学大学院 文学研究科 准教授 (平18.4)	
20	兼任	講師	タケチカ 高瀬 千賀子 令和3年4月		MA in Development Economics (英国)		持続可能な開発論1	1 ②	2	1	元 国際連合 地域開発センター 所長 (平成29.6まで)	
21	兼任	講師	ナガクラ カサ 長倉 若 令和3年4月		Doctor of Philosophy in Educational Psychology (米国)		社会科学デザインとアカデミック・ライティング	1 休	2	1	コンビア大学 Teachers College, Consortium for Policy Research in Education (CPRE), Senior Research Scientist (平28.4)	
22	兼任	講師	ミシガキ 角 茂樹 令和3年4月		商学士		平和協力論 平和協力論演習	1 前 2 後	2 2	1 1	元 駐ウクライナ 特命全権大使 (平31.1まで)	

証書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学の職務に従事する適当なり平均日数
23	兼任	講師	カネハラ ノブキ 兼原 信克 令和3年4月		法学士		外交と国際協力論	2 後	2	1	元 内閣官房 副長官補 (令元.10まで)	
24	兼任	講師	ウエダ タカ 植田 隆子 令和3年4月		学術博士		EUの対外政策と国際協力	2 前	2	1	香川大学 法学部 客員教授 (平30.4)	
25	兼任	講師	オノ ノコ 小尾 尚子 令和3年4月		博士 (学術)		難民の国際保護	1 ①	2	1	国際基督教大学 NOHAプログラム コーディネーター (平31.1)	
26	兼任	講師	キハラハント アイ キハラハント愛 令和3年4月		Doctor of Philosophy in Law (英国)		人間の安全保障と平和構築 論	1 後	2	1	東京大学 総合文化研究科 准教授 (平29.1)	
27	兼任	講師	クダ カズヒデ 黒田 和秀 令和3年4月		Master of Business Administratio n (カナダ)		開発政策研究 世界銀行プロジェクトマ ネージメント	1 ② 2 ③	2 2	1 1	山梨大学 研究推進・社会連 携機構 非常勤講師 (平31.4)	
28	兼任	講師	チヤキ クミ 茶木 久実子 令和3年4月		学術博士		国際公務員制度と国際協力 人事体制論	1 ③	1	1	上智大学 国際協力人材育成 センター 特別アドバイザー (平29.4)	
29	兼任	講師	タナイ ミチル 玉内 みちる 令和3年4月		Master of Science (米国)		国際公務員制度と国際協力 人事体制論	1 ③	1	1	元 国際連合児童 基金 人事部 人事官 (平28.6まで)	
30	兼任	講師	クダ アキヒコ 黒田 明彦 令和3年4月		博士 (経営管理学)		コーポレート・コミュニ ケーション論	2 ②	2	1	電通パブリックレシ ョ ンズ 企業広報戦略研究 所 フェロー (平31.4)	
31	兼任	講師	ロッシト セラジーン Rossitto Sarajejan 令和3年4月		Master of International Affairs (米国)		プロジェクトマネージメン ト論1 プロジェクトマネージメン ト論2	1 前 2 後	2 2	1 1	上智大学 国際教養学部 非常勤講師 (平25.4)	

証書番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数	
32	兼任	講師	クモト ミコ 隈元 美穂子 令和3年4月		Master of International Affairs (米国)		平和構築と国際協力	1 ②	1	1	国連ユニバーサル持続可能な繁栄局長(令1.7)		
33	兼任	講師	タカヤシ 田中 康夫 令和3年4月		博士(保健学)		国際人道支援の基本理念・実践と国際人道法	1 ②	1	1	日本赤十字社国際部長(平29.4)		
34	兼任	講師	モリタ ヒロコ 森田 宏子 令和3年4月		Master of Arts degree with a major in International Studies (米国)		持続可能な開発論 2	2 ④	2	1	国際基督教大学非常勤講師(令1.12)		
35	兼任	講師	ムライ アキコ 村井 暁子 令和3年4月		Master Arts in Law and Diplomacy (米国)		国際開発金融機構研究	1 前		2	1	京都大学経営管理大学院特定准教授(平29.10)	
36	兼任	講師	カガリ ケンジ 中沢 賢治 令和3年4月		Master of Governmental Administration (米国)		国際開発金融機関と私企業論	2 後	2	1	産業技術大学院大学(AIIT)経営倫理研究所(ERISE)EIIT所長(平29.10)		
37	兼任	講師	サキ ジュンコ 佐崎 淳子 令和3年4月		Master of Arts in Demography (米国)		国際開発協力:人口と国際保健、ジェンダーの視点から	1 休	2	1	元 国連食糧農業機関(FAO)社会政策・農村組織部部長(令元.6まで)		
38	兼任	講師	カガセ リエ 長瀬 理英 令和3年4月		修士(国際学)		国際開発協力研究:東南アジア	2 後	2	1	上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科非常勤講師(平16.10)		
39	兼任	講師	カガチ エイジ 長澤 榮治 令和3年4月		学士(経済学)		国際開発協力研究:中東	2 前	2	1	東京大学名誉教授(平31.4)		
40	兼任	講師	ウケダ ヒロユキ 受田 宏之 令和3年4月		博士(経済学)		国際開発協力研究:ラテンアメリカ	2 後	2	1	東京大学大学院総合文化研究科教授(平29.12)		



③ 専任教員の年齢構成・学位保有  
状況

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	4人	1人	1人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	1人	1人	人	人	人	2人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	2人	4人	1人	1人	人	8人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士学	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。